

## マーケットの動き（2025年12月15日～12月19日）

先週の国内債券市場は、前週末比で金利は上昇しました（債券価格は下落）。週前半は、週末に日銀金融政策決定会合の結果公表を控え、様子見姿勢から小幅な値動きにとどまりました。週半ばには、2026年度当初予算案に関する報道を受け、財政拡張への警戒感が強まり、債券は売り優勢となりました。その後、週末の会合では市場予想通り0.25%の利上げが決定され、今後も利上げが継続するとの見方から、さらに売りが進みました。クレジット市場は、引き続き堅調に推移しました。

## 投資環境見通し（2025年12月）

## 国内長期金利に対する上昇圧力は続く

日銀が12月ないし来年1月の金融政策決定会合で利上げを行うとの見方が広がる中、政府による高圧経済志向を背景とした2025年度補正予算ならびに2026年度当初予算の拡大が予想されることもあり、国内長期金利に対する上昇圧力は続くとみています。

|                         | 12月19日 | 変動幅（騰落率） |        |        |        |
|-------------------------|--------|----------|--------|--------|--------|
|                         |        | 前週比      | 1ヵ月前比  | 6ヵ月前比  | 1年前比   |
| 10年国債利回り（日本、%）<br>(変動幅) | 2.01   | 0.06     | 0.25   | 0.57   | 0.94   |
| NOMURA-BPI総合<br>(騰落率)   | 336.68 | ▲0.40%   | ▲1.19% | ▲3.41% | ▲5.89% |

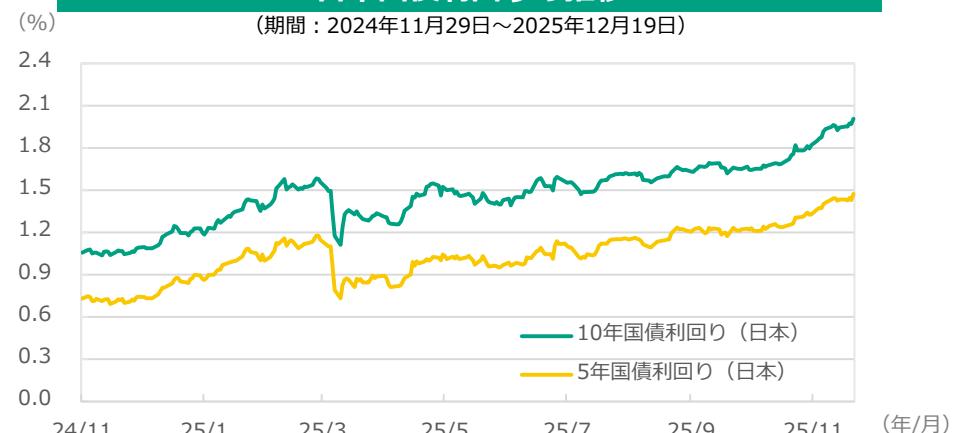
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202512\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202512_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 日本国債利回りの推移



## NOMURA-BPI総合指数の推移



※2024年11月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成